



滋賀県感染症発生動向調査 感染症月報 2021年5月

2021年11月12日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

薬剤耐性菌では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が増加しました。

薬剤耐性緑膿菌感染症は、2017年9月以来初めて報告されました。

性感染症では、性器ヘルペスウイルス感染症および尖圭コンジローマが増加しました。

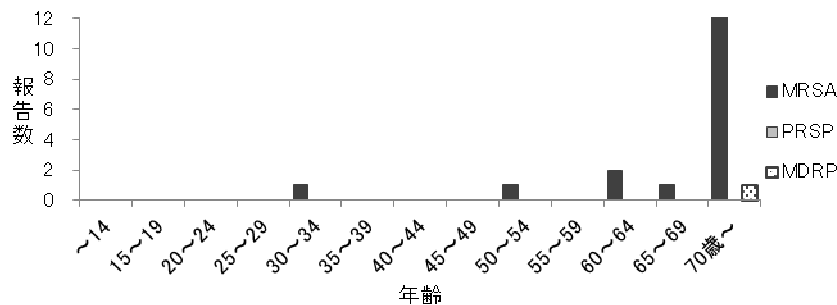
2. 薬剤耐性菌感染症(定点医療機関; 7医療機関)

(1) 滋賀県および保健所別の定点あたり報告数(今月)

「-」:「0報告」

疾病名	保健所別							滋賀県		全国
	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	総数	先月比	総数
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症	-	1.00	2.00	5.00	2.00	8.00	2.00	2.86	↑	2.26
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.19
薬剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症	-	-	-	-	-	-	1.00	0.14	↑	0.03

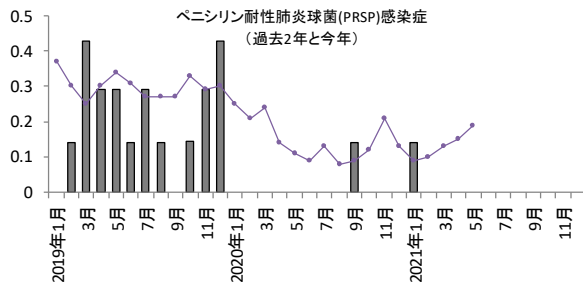
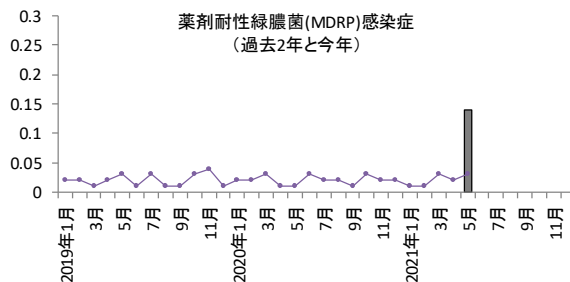
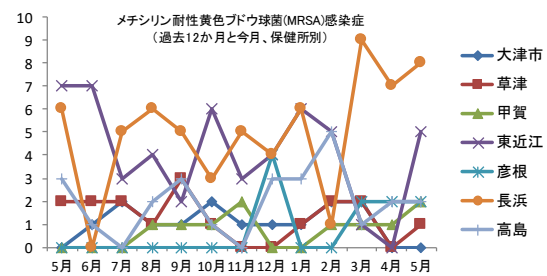
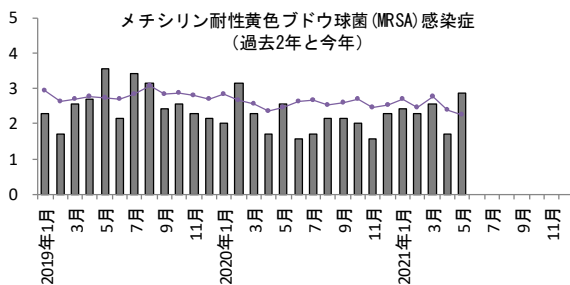
(2) 年齢階級別の報告数(今月)



(3) 定点あたり報告数の推移

縦軸: 定点あたり報告数

● 全国 ■ 滋賀県



滋賀県が指定した定点医療機関(指定届出機関)から報告される感染症を定点把握対象感染症と呼びます。それらの疾病のうち、性感染症定点12機関(産科婦科系4機関および泌尿器科若しくは皮膚科8機関)から報告される性感染症4疾病と基幹定点7機関(および患者を300人以上収容できる施設)から報告される薬剤耐性菌感染症3疾病の患者数は、月を調査単位として集計しています。

3. 性感染症(定点医療機関；12 医療機関)

(1) 滋賀県および保健所別の定点あたり報告数(今月)

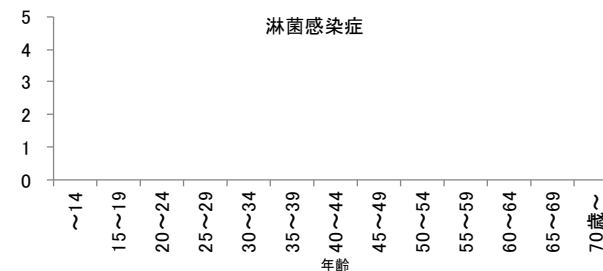
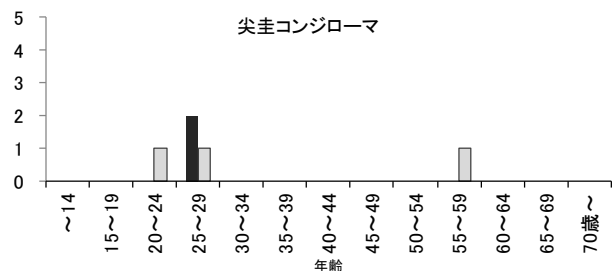
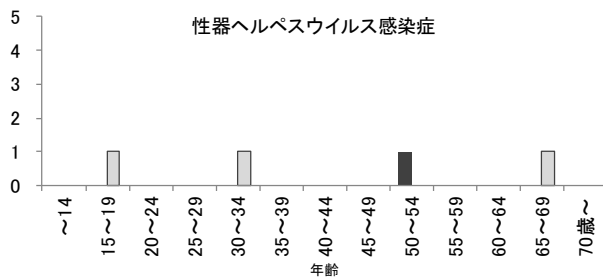
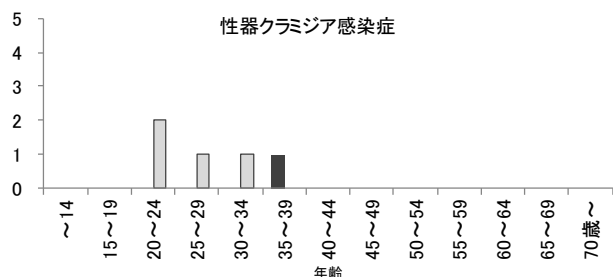
「-」:「0 報告」

疾病名	保健所別							滋賀県			全国		
		大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	性別	総数	先月比	性別	総数
性器クラミジア感染症	男性	-	-	1.00	-	-	-	-	0.08	0.42	↓	1.33	2.52
	女性	-	-	-	-	-	2.00	1.00	0.33			1.20	
性器ヘルペスウイルス感染症	男性	0.33	-	-	-	-	-	-	0.08	0.33	↑	0.27	0.71
	女性	1.00	-	-	-	-	-	-	0.25			0.44	
尖圭コンジローマ	男性	-	-	-	1.00	-	-	-	0.17	0.42	↑	0.31	0.49
	女性	-	-	2.00	-	-	-	0.50	0.25			0.18	
淋菌感染症	男性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	↓	0.66	0.85
	女性	-	-	-	-	-	-	-	-			0.19	

(2) 疾患別、年齢階級別の報告数(今月)

縦軸：報告数

■ 男性 □ 女性



(3) 疾患別の定点あたり報告数の推移(今年と過去2年)

縦軸：定点あたり報告数

— 全国男性 ■ 滋賀県男性
— 全国女性 □ 滋賀県女性

